

ほけんだより（保存版）

あさひまちなか保育園



毎朝、お子様の元気はあるか、
体調不良のサインは出ていないか
をチェックしましょう。
検温をしてからの登園をお願い致します。

- ・熱はありませんか？
- ・咳や鼻水は出ていませんか？
- ・耳をさわったり、耳だれはありませんか？
- ・発疹はないですか？
- ・嘔吐、下痢はないですか？
- ・顔色、機嫌はよいですか？
- ・目ヤニや目の充血はありませんか？
- ・食欲はありますか？
- ・良く眠れましたか？

「いつもと違う」と感じたら
担任にお知らせください。

保育中に症状が悪化した場合は、
状態をお伝えするため連絡致します。

<予防接種は計画的に 体調の良い時に受けましょう>

予防接種は、ワクチンごとに接種する
年齢や回数・間隔が違います。受け忘れ
のないように注意しましょう。

予防接種に行かれる際には、

①注射の種類

②降園時間 をお知らせください。

また、予防接種をした後は、副反応
を考慮し、園での保育は遠慮して
いただいています。

注射の予約をする際は、時間に気を
付けてください。



<食物アレルギーについてのお願い>

食物アレルギーのリスクが高いお子
様は、アレルギーの症状や検査の結果
をかかりつけ医と相談していただき、除
去食の必要がある場合は、生活管理指
導表をもとに対応していきますのでお知
らせください。

<頭部打撲後についてのお願い>

頭部の皮膚は薄く出血しやすいので、
たんこぶ(皮下出血)ができることがありま
す。また、脳が揺れたことによる吐き気や
嘔吐することがあるため、頭部打撲後24時
間以上は、自宅で安静にして意識や機嫌
は良いかなど、様子を見てあげましょう。

<園で汚れた衣類の取り扱いについて>

感染症対策ガイドラインに沿った対応により、血液、唾液、排泄物(尿、便)嘔吐物が付着
した物は、洗わず、ビニール袋に入れてお返しします。ご理解とご協力をお願い致します。



保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。集団感染や症状の悪化を防ぐ観点から、早めの病院受診や検査をお願いしています。

園で 37.5℃以上の熱や下痢が 2 回以上、具合が悪くなった時には、緊急連絡先に電話致します。連絡先がいつもと違う場合は、必ず担任へお知らせください。

病気回復期は、お家でゆっくり過ごし解熱してから登園しましょう。元気になったように見えてもウイルスと闘った後なので、熱により体力を消耗していたり、腸内環境のバランスが崩れ、抵抗力が弱っているため、再び感染症にうつってしまう場合があります。



ASAHI MACHINAKA NURSERY SCHOOL

集団生活に不安がある時は、病後児保育「病後児保育ひだまり」
「病後児保育ゆずの木」に利用登録しておくとい良いでしょう。
病後児保育の案内を参照し、ご利用ください。



感染症の診断をされた時は、園にご連絡ください

《医師に記入してもらう意見書が必要な感染症》

かかりつけ医に治ったことを判断してもらい、「意見書」提出後の登園になります。

感染症名	登園の目安
麻疹(はしか)	解熱後 3 日を経過してから
インフルエンザ	発症した後 5 日を経過し、かつ解熱した後 3 日を経過するまで
風しん	発疹が消失してから
水痘(水ぼうそう)	すべての発疹がかさぶたになってから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過するまで
結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱(プール熱) アデノウイルス	主な症状が消え、平熱になり 2 日経過してから
流行性角結膜炎	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	医師により感染の恐れがないと認めるまで
腸管出血性大腸菌感染症(O157)	抗菌薬治療終了後、2 日を経過し、検便の菌の陰性が確認されてから

《保護者が記入する登園届が必要な感染症》

かかりつけ医の診断に従い、登園の出来る日を確認し、「登園届」提出後の登園になります。

感染症名	登園の目安
溶連菌感染症	抗菌薬内服後 3 日を経過していること
マイコプラズマ肺炎	抗生剤治療後 3 日ほど経過し、発熱や激しい咳が改善していること
手足口病	解熱後 2 日経過し、発疹や口内炎が改善していること
伝染性紅斑(リンゴ病)	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎(嘔吐、下痢)	嘔吐、下痢の症状が治まり 1 日を経過し、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RS ウイルス ヒトメタニューモウイルス	解熱し、呼吸器症状(喘鳴、咳)が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	すべての発疹がかさぶたになってから
突発性発疹	解熱し、機嫌が良く全身状態が良いこと

感染症について不明な点や健康について困ったことがありましたら、いつでも、看護師にご相談ください。

